

令和4年度 前芝小学校 学校評価（自己評価・関係者評価の結果）

中期目標	重点努力目標（評価項目）		自己評価	総合評価	関係者評価
	内容	取組			
真か心と士気な体をもた、人のためになることができる子どもの育成	心の居場所のある温かな学級経営	・子どもたちが互いに信頼し協力できる豊かな人間関係を育む	B	B	C ★
	基本的生活習慣の定着	・生活三原則の徹底を図る	B		
	道徳的実践力の向上	・個別的、弾力的な道徳の授業を展開し、行事などの場で道徳的実践力を身につける	B		
	健康増進に向けた教育活動の実践	・子どもたちに必要な体力や健康に気をつけて生活する意識を育てている	B		
	健康や悩みを早期発見と対応	・様々な事情を抱える子どもについての情報の共有を図り、問題発見の早期発見と対応に取り組む	A		
学び合い、認め合える子どもの育成	聞く力、話す力を伸ばす	・子どもたちに知識や技能、自分で考え実行する力を育てている	A	B	A
	リーダー性や社会性の育成	・子どもが主体的に活躍できる児童会活動や縦割り活動を設定し、社会性を育む	B		
	キャリア形成に必要な能力や態度を育む	・地域に根ざした活動や体験活動を取り入れた教育活動の充実を図り、社会に出て生活する上で必要となる能力、あるいは仕事をする上で必要となる能力を育む	B		
	メディア活用能力の伸長	・タブレット端末等のICT機器を活用した教育活動を展開し、情報モラルやプログラミング教育の充実を図り、正しい情報処理能力を身につける	B		
安全で健康的なよき生活を送ることができる子どもの育成	安全や健康意識の向上	・保健学習や指導を通して、健康教育の充実を図り、安全や健康についての理解を深め、健康意識を高める	B	B	A
	防災意識を高める	・地域の安全について考え、自分の命を守る方法を理解する	B		
	日に見える感染症対策	・日々の学校生活や学校行事における感染症対策の徹底	A		
協働の推進	教師力の幅を広げる	・計画的な研修活動やOJTの活性化により、児童理解力、授業力等の向上を図るとともに、チーム学校づくりを推進する	B	B	C ★
	風通しのよい職員関係づくり	・学校行事や問題について全職員が共通理解をし、必要に応じて外部と連携し、協力をして問題の早期対応・早期解決に努めたり、より充実した活動にしたりする	B		
関係者との連携	保小中の一貫した教育活動の推進	・保小中の指導方針「前芝学校課計画」の確かな実践をし、スムーズな教育活動を推進する	B	A	A
	地域に開かれた学校づくりの推進	・ホームページなどを通して、学校の様子を積極的に地域に発信し、学校と地域が教育活動の日課や内容について共有できるようにする	A		

【自己評価】 A：十分に達成されている B：概ね達成されている C：あまり達成されていない D：ほとんど達成されていない

【総合評価】 自己評価をもとに上記のA・B・C・Dで評価

【関係者評価】 A：適切である B：概ね適切である C：あまり適切ではない D：適切とは言えない ★総合評価「A」が妥当 アンケート結果を各評価項目に当てはめ、満足度から自己評価および総合評価を判定しています。]